

第1編 武蔵村山市まちづくり基本方針の策定について

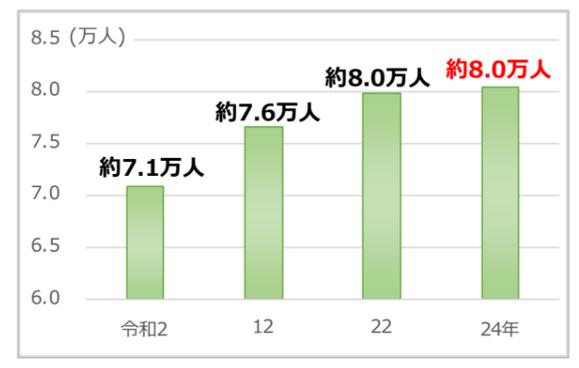
1 まちづくり基本方針の概要

本市では、多摩都市モノレールの延伸、新青梅街道の拡幅整備事業、市庁舎の移設など、都市構造に影響を与える事業が進捗しており、新たなまちづくりの方向性とその実現に向けた推進を図るため、まちづくり基本方針の新規策定を行う。また、人や環境にやさしい持続可能なまちづくりを目指すため、これまでの「車中心のライフスタイル」から「歩いて暮らせる駅を中心としたまちづくり」への転換に向けて具体的に検討する。

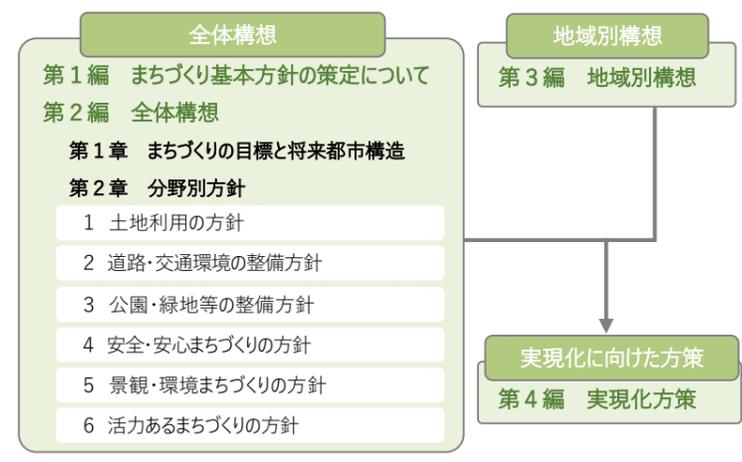
◇ 目標年次：令和5年度～令和24年度

おおむね10年で見直し

◇ 将来人口：約80,000人（R24）



◇ まちづくり基本方針の構成



◇ 現況整理

- ア 社会情勢：巨大災害の切迫、少子高齢化の進行、地球環境問題、SDGs、ICT
- イ 人口：人口減少、少子高齢化、若者の流出傾向
- ウ 産業：製造業の増加、商業の回復、農業の減少
- エ 住宅：総世帯数・主世帯数の増加傾向、空き家率の減少傾向
- オ 道路・交通：多摩都市モノレールの延伸、新青梅街道の拡幅整備、狭い道路の割合（約49%）
- カ 公園・緑地：狭山丘陵、都市計画公園17か所、開園面積約122.3ha（計画決定面積の約57%）
- キ 防災：浸水想定区域（想定最大規模）は最大2.0m程度の浸水深、土砂災害警戒区域125か所指定

◇ まちづくりの課題

- 課題1 都市の構造に大きく影響するプロジェクトを見据えたまちづくり
- 課題2 人口動向の変化に対応したまちづくり
- 課題3 自然環境と共存したまちづくり
- 課題4 自然災害に対応したまちづくり
- 課題5 身近な生活環境の向上に向けたまちづくり
- 課題6 都市計画や産業における諸課題に対応したまちづくり

◇ まちづくりの方向性

- 方向性1 市民が魅力と誇りを実感できる新たな都市環境の創出
- 方向性2 暮らしやすさを実感できる生活環境の形成
- 方向性3 美しい武蔵野のみどりと水辺が調和した環境の形成
- 方向性4 災害に強い都市環境の形成
- 方向性5 身近な生活環境の安全性、利便性、快適性の向上
- 方向性6 地場産業と都市型産業の定着・成長を支える環境の形成

◇ まちづくりの目標

人と人、まちとまちをつなぐ みどり豊かな活力あるまち 武蔵村山

<個別イメージ>

人と人、まちとまちをつなぐ

多摩都市モノレール延伸や新青梅街道の拡幅整備等、交通利便性の向上から人々の動きやコミュニケーション、物流等が活性化し、駅を中心として様々なつながりが生まれるまち

みどり

狭山丘陵等のみどりの保全、水とみどりのネットワークの形成による自然と共存しながら快適に過ごせるまち

活力

都市の特性をいかした商・工・農の地域産業の活性化が図られた、にぎわいと活力のあるまち

第2編 全体構想

1 まちづくりの目標と将来都市構造

【核】拠点となる事業、地区、プロジェクト

- 《都市核》 本町・榎地区(新青梅道周辺)、都市核土地区画整理事業区域
- 《サブ核》 都宮村山団地(緑が丘地区)、中原・岸周辺地区
- 《みどりの核》 狭山丘陵、大規模公園・緑地(3ha以上)
- 《憩いの核》 村山温泉「かたくりの湯」周辺、学園地区、三ツ藤・三ツ木地区

【軸】主要幹線道路、多摩都市モノレール、河川、自転車歩行者専用道路

- 《都市軸》 立3・2・4号新青梅街道線、主要地方道所沢武蔵村山立川線(55)～立3・4・9号八王子村山線
- 《公共交通軸》 多摩都市モノレール
- 《みどりの軸》 主要幹線道路沿道、残堀川、野山北公園自転車道、保谷・狭山自然公園自転車道、残堀川自転車道、空堀川沿道
- 《水の軸》 残堀川、空堀川、小河川

【ゾーン】現状の土地利用

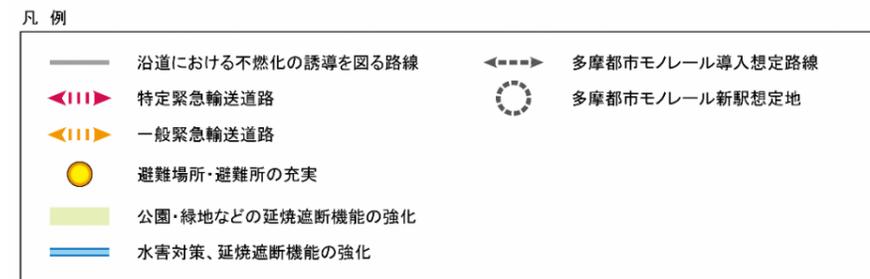
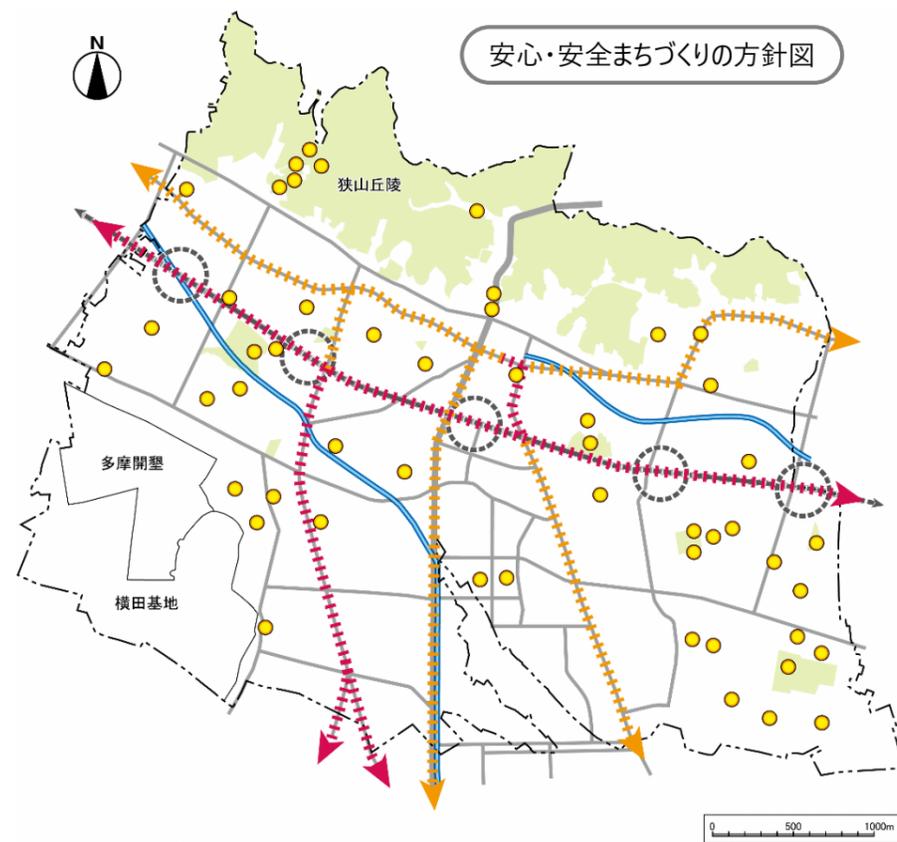
- 《住宅系市街地ゾーン》 住宅系市街地
- 《沿道市街地ゾーン》 新青梅街道沿道
- 《中心市街地ゾーン》 中心市街地
- 《複合市街地ゾーン》 住工複合市街地
- 《自然景観形成ゾーン》 狭山丘陵
- 《大規模農地ゾーン》 多摩開墾



4 安全・安心まちづくりの方針

キーワード：防災・減災対策/災害に強い都市づくり/建物の耐震化・不燃化/防災体制の強化/防犯まちづくり

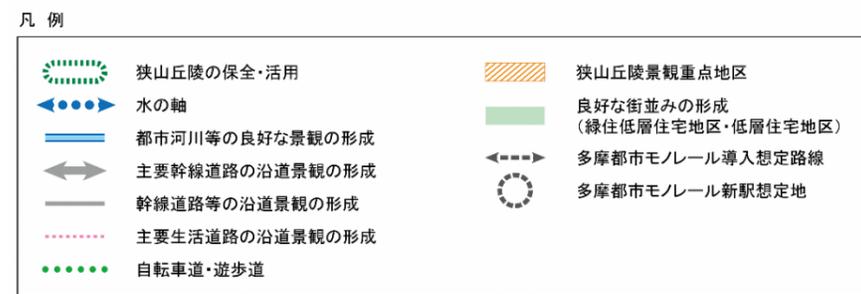
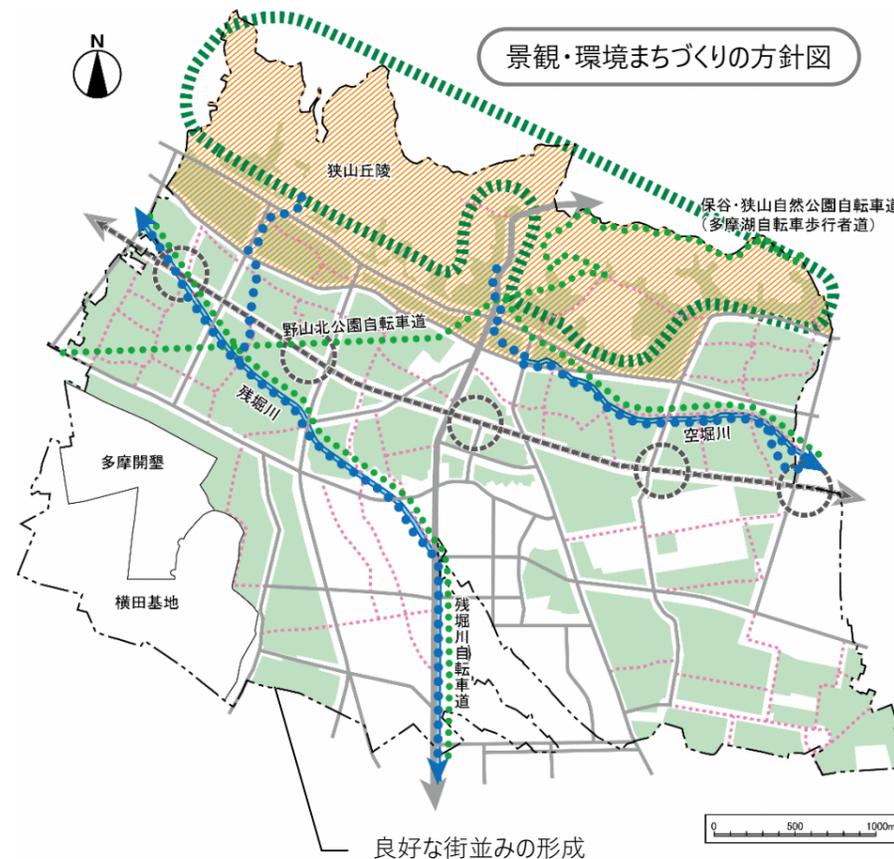
- (1) 災害に強い市街地づくり
- (2) 安全性を支える都市基盤づくり
- (3) 災害に備えた対策と体制づくり
- (4) 防犯に配慮したまちづくり



5 景観・環境まちづくりの方針

キーワード：狭山丘陵/景観資源の保全と継承/公共施設や河川等の景観形成の資源としての位置づけと保全・整備/地球温暖化対策/再生可能エネルギー/省エネルギー/廃棄物の減量・資源化/脱炭素社会

- (1) 美しい街並みへの誘導
- (2) 環境に配慮したまちづくり



6 活力あるまちづくりの方針

キーワード：多世代が生き生き生活できるまちづくり/特性をいかしたまちづくり/新しい場づくり/生産環境の充実/都市核・サブ核の形成/体験型観光/観光レクリエーション

- (1) 誰もがいきいきと生活できるまちづくり
- (2) 商業・農業・工業の振興
- (3) 観光の振興とレクリエーションの充実

